

# 西友、日本女子大学と女性の再就業のための体験型プログラムで協働

～妊娠・出産を経て再就業を目指す女性のキャリア構築を支援します～

西友は、日本女子大学現代女性キャリア研究所(\*1)およびリカレント教育課程(\*2)が2014年9月に実施する女性の再就業のための体験型プログラム「セルフリーダーシップ・プログラム」を支援いたします。

現在、「女性の活躍推進」政策は、日本の成長戦略の柱の一つとして打ち出されており、企業における女性活用の取り組みは、更に活性化していくと思われます。西友ではこれまで、親会社であるウォルマート・ストアーズ・インクの方針に沿って、ダイバーシティ(多様性)の拡充施策の一環として女性の人財活用を推進してまいりました。全従業員のうち女性が約7割を占める西友では、店舗や物流センターの従業員を中心に「女性活性化プロジェクト」を実施。また、昨年より「女性が活躍する企業からの商品公募」キャンペーンを開始し、これまで、西友の社内を中心に実施していた女性活用の取り組みを、お取引先企業様まで拡大しました。

「セルフリーダーシップ・プログラム」は、これから再就業を目指す日本女子大学リカレント教育課程生を対象に、5日間のプログラムを通して、現場の課題や取り組みに関して議論する機会を提供するというものです。本プログラムでは、参加者にスーパーマーケットの売場や、その他施設を見学、また、そこで働く女性従業員たちの働き方やキャリアについて話を聞いていただき、小売業での女性のリーダーシップ機会について、理解を深めていただきます。最終日には参加者全員が現場の課題を解決するための提案を行い、西友の経営幹部がそれを評価します。こうした一連の作業を通して、参加者に企業で働く現場感覚を取り戻し、再就業に向けて具体的な一步を踏み出すきっかけとしていただくことを目指します。

西友では、引き続き社内外において女性活用の取り組みを進め、女性がより活躍できる社会のために貢献して参ります。

\*1 日本女子大学現代女性キャリア研究所は、2008年の発足以来、現代の女性とキャリアを取り巻く諸問題を調査研究し、その成果を、本学の教育のみならず、広く社会へ発信して、女性がその持てる能力を全面的に発揮できる社会の実現に貢献することを目指しています。

\*2 日本女子大学リカレント教育課程は、大学卒業後に就職しても育児や進路変更などで離職した女性に1年間（2学期）のキャリア教育を通して、高い技能・知識と働く自信・責任感を養い、再就職を支援するものです。2007年の発足以来、これまで170人が課程を修了し、修了生の多くが社会で活躍しています。